

特別委員会を設置して決算認定議案を集中審議!!

市議会では、決算審査特別委員会を設置して「予算が適正に使われているのか」「それぞれの予算を使って取り組んだ事業は期待通りの結果となっているのか」を審査します。

閉会中の継続審査として集中的に審査された決算認定議案は、12月定例会にて表決が行われる予定です。

【総務消防委員会関連】

Q 市内には何団体の自主防災組織が結成されているのか。

A 現在は89団体結成されています。

Q そのなかで活動が停滞している組織への支援は。

A 年に1回行っている自主防災組織のリーダー研修において、先進的に取り組んでいる組織の方を講師として招へいし、苦勞話などをしてもらうことで、各々の活動の参考にしてもらっています。また、市が実施している補助事業等の周知もあわせて行っています。

今後は研修会の回数を増やすなど、自主防災組織への働きかけについて検討していきたいと考えています。

【教育民生委員会関連】

Q 図書購入費のうち、特に幼稚園の購入額が少ないのではないかと。就学前は言葉を覚えていく大事な時期であり、そのための読み聞かせなどは教育上重要な分野である。就学前児童の図書購入費を増額する考えは。

A 就学前教育における図書・読み聞かせの必要性は十分認識しています。小中学校の図書については充足してきているので、就学前児童の図書利用推進のため、今後、十分に検討していきます。



【市民建設委員会関連】

Q 老朽危険空き家除却支援事業補助金の補助対象となる住宅以外にも、数年後には老朽危険空き家となる可能性がある空き家もあると思うが、どのような対策をしているのか。

A 平成29年度から家屋を所有する方の固定資産税納税通知書に、除却支援事業や、空家等の適正管理についての啓発パンフレットなどを同封しています。

また、専門的なアドバイスを受けられるように、公益社団法人香川県宅地建物取引業協会や香川県司法書士会と協定を締結し、各団体に相談窓口を設置して連携を図っています。

《委員の意見》

空家等の適切な管理に関する情報を提供し、老朽化して倒壊などのおそれのある空き家の除却の促進や、また利活用できるものについては利活用を検討するなど、今後も状況に応じた相談しやすい環境づくりに努めてほしい。



決算審査の日程

- 10月 1日(火) 総務消防委員会関連 (総務部・消防)
- 10月 2日(水) 教育民生委員会関連 (健康福祉部・市立病院)
- 10月 7日(月) 教育民生委員会関連 (教育委員会)
- 10月 8日(火) 市民建設委員会関連 (市民生活部)
- 10月15日(火) 市民建設委員会関連 (農業委員会・建設経済部)
- 11月15日(金) 総括・まとめ

委員構成

【委員長】	鳥飼	年幸		
【副委員長】	植原	泰		
【委員】	山条	真嗣	寒川	佳枝
	若谷	修治	斉藤	義明
	大藤	匡文	植條	敬介

